

当社の原子力発電所の状況

2018年10月
関西電力株式会社

目 次

1．再稼動への取組み

2．トピックス

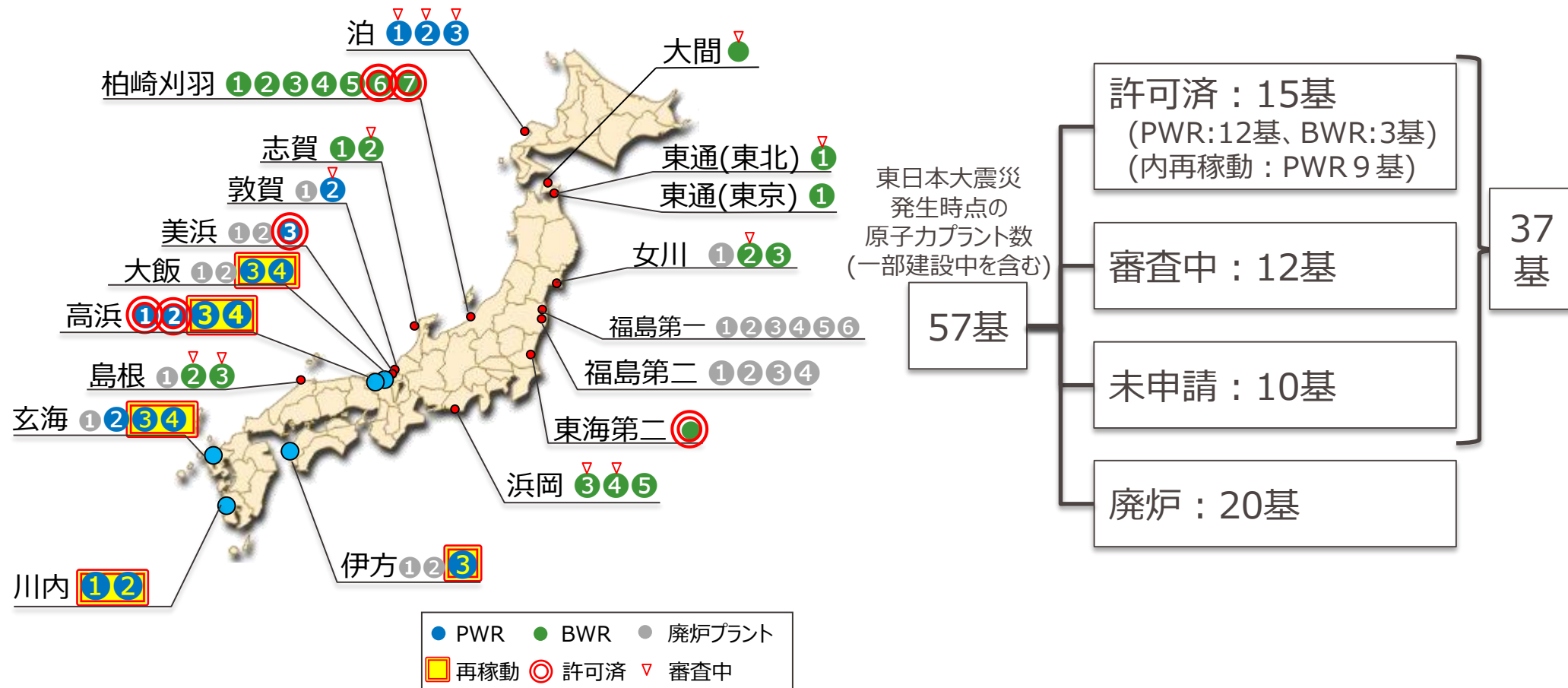
（１）美浜１，２号機の廃止措置の状況

（２）大飯１，２号機の状況

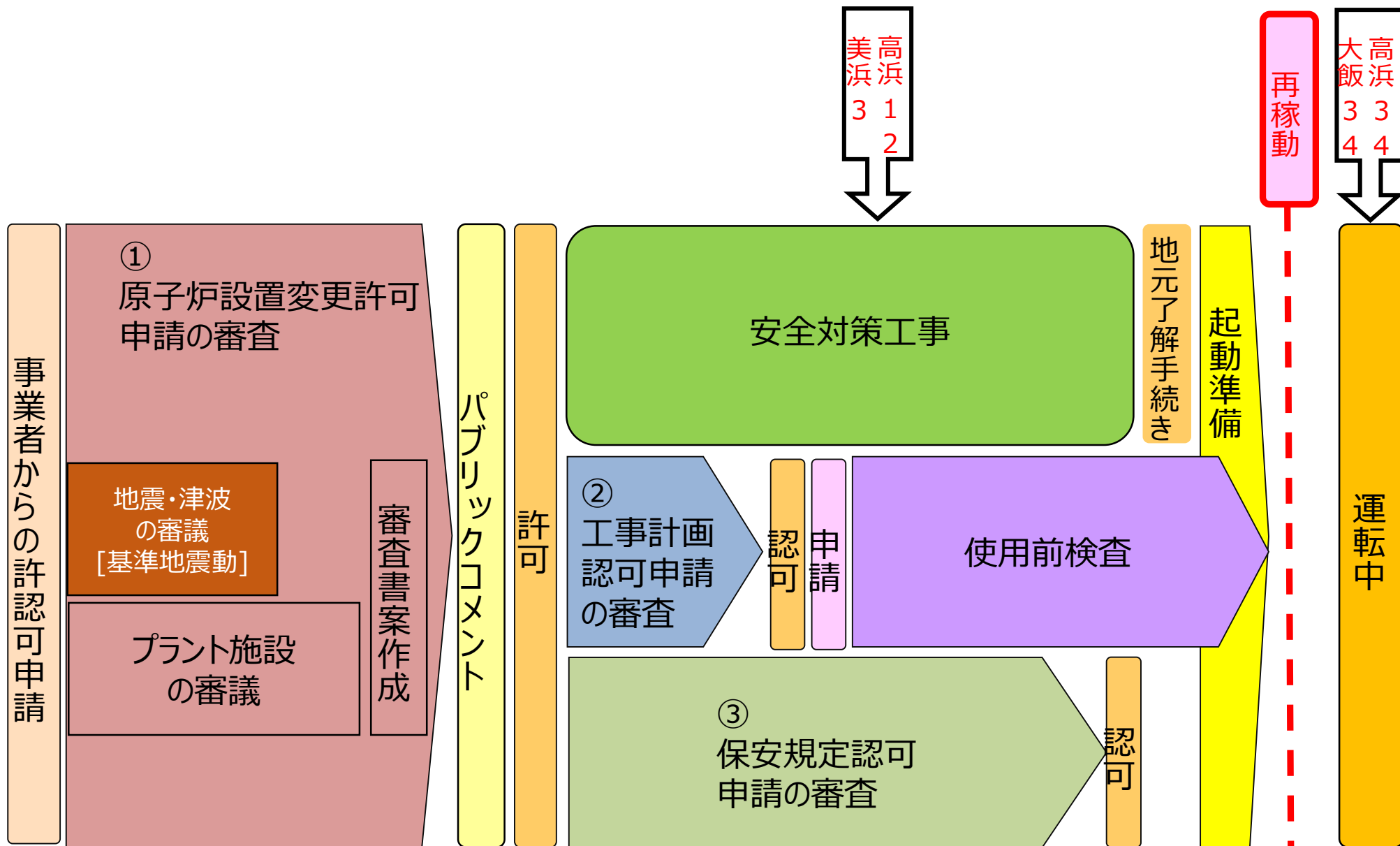
（３）原子力総合防災訓練

3．まとめ

1. 再稼動への取組み



- 再稼動、許可済のプラント15基のうち、当社のプラントは約半数の7基。
- また、このうち40年を超える期間の運転を認められているプラントは美浜3号機、高浜1,2号機の3基。



高浜 3, 4 号機、大飯 3, 4 の状況

5

	2018年度				2019年度				2020年度			
高浜 3 号機	▼8/3 ▽11/9(12/7)				▽1月上旬				▽5月下旬 (6月中旬頃)			
	運転	定期検査	運転				定期検査	運転				
高浜 4 号機	▼5/18 ▼9/3(9/28)				▽8月下旬 ▽12月下旬 (1月中旬頃)				▽2月中旬			
	運転	定期検査	運転				定期検査	運転				
									定期検査			
大飯 3 号機	▼(4/10)				▽4月上旬 ▽6月下旬 (7月下旬頃)				▽8月下旬 (12月中旬頃) ▽11月中旬			
	運転				定期検査	運転				定期検査	運転	
大飯 4 号機	▼5/11(6/5)				▽7月上旬 ▽10月上旬 (10月下旬頃)				▽11月下旬 ▽3月上旬 (3月下旬頃)			
		運転				定期検査	運転				定期検査	
	定期検査									運転		

() は総合負荷性能検査受検希望日

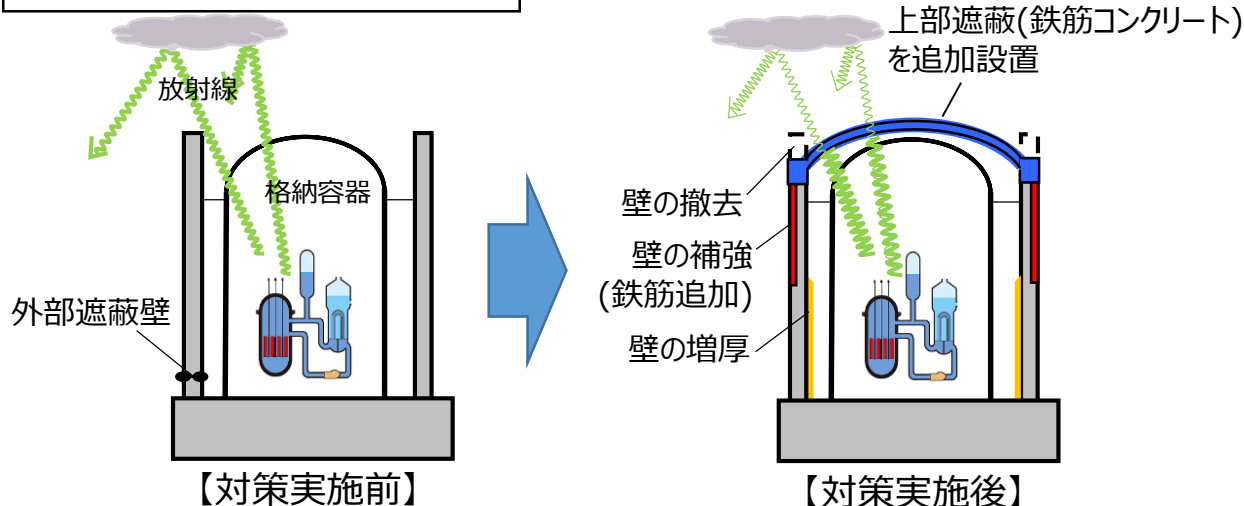
高浜 1, 2 号機の状況

○再稼動に係る許認可審査、および運転期間延長に係る審査は完了している。

○60年までの運転に向けた安全性向上対策工事を実施中。

	2016年度	2017年度	2018年度～
高浜 1, 2 号機	▼4/20 設置変更許可 ▼6/10 工事計画認可 ▼6/20 運転期間 延長認可	運転期間延長 認可期限 7/7 方針決定および 工事着手 9/8 安全性向上対策工事 ・格納容器上部遮蔽設置工事 ・燃料取替用水タンク取替工事 ・火災防護対策工事 ・中央制御盤取替工事 ・海水取水設備移設工事（2号機のみ）	1号機 ▽2019.8 2号機 ▽2020.3

格納容器上部遮蔽設置工事イメージ



格納容器上部遮蔽設置工事の状況
(2018.7時点)



美浜 3 号機の状況

○再稼動に係る許認可審査、および運転期間延長に係る審査は完了している。

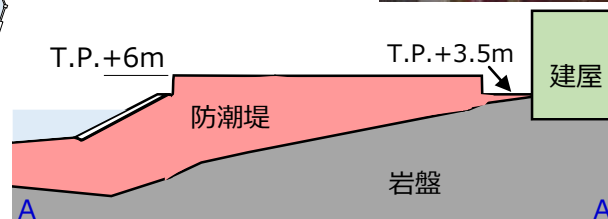
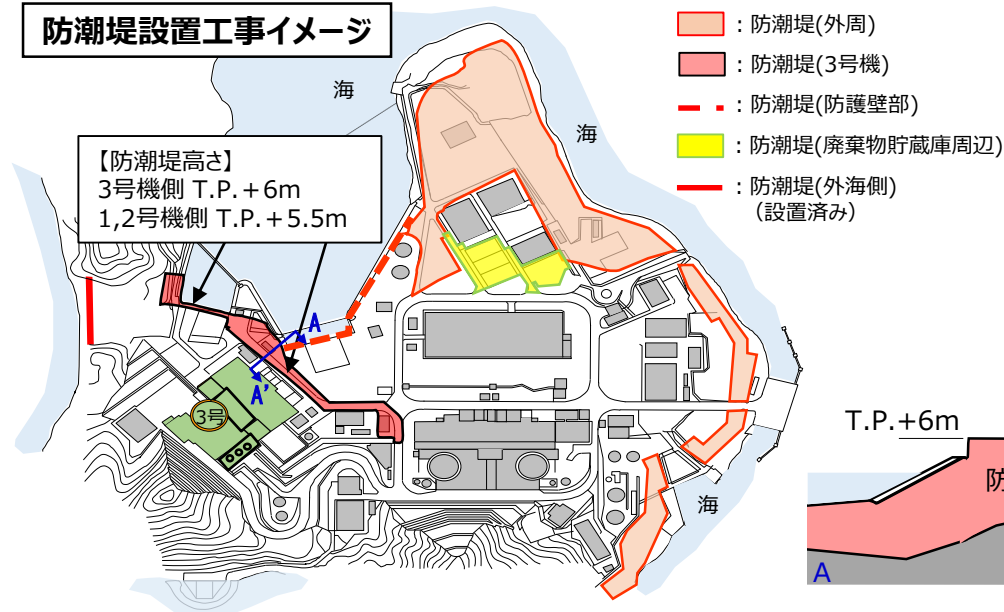
○60年までの運転に向けた安全性向上対策工事を実施中。

	2016年度	2017年度	2018年度～
美浜 3 号機	運転期間延長 認可期限 11/30 ▼10/5 設置変更許可 ▼10/26 工事計画認可 ▼11/16 運転期間延長認可	方針決定および 工事着手 6/8 安全性向上対策工事 ・防潮堤設置工事 ・使用済燃料ピットラック取替工事 ・炉内構造物取替工事 ・燃料取替用水タンク取替工事 ・火災防護対策工事 ・中央制御盤取替工事	2020.1

防潮堤設置工事の状況
(2018.7時点)



防潮堤設置工事イメージ



<A-A'断面>

2. トピックス

- (1) 美浜 1, 2 号機の廃止措置の状況
- (2) 大飯 1, 2 号機の状況
- (3) 原子力総合防災訓練

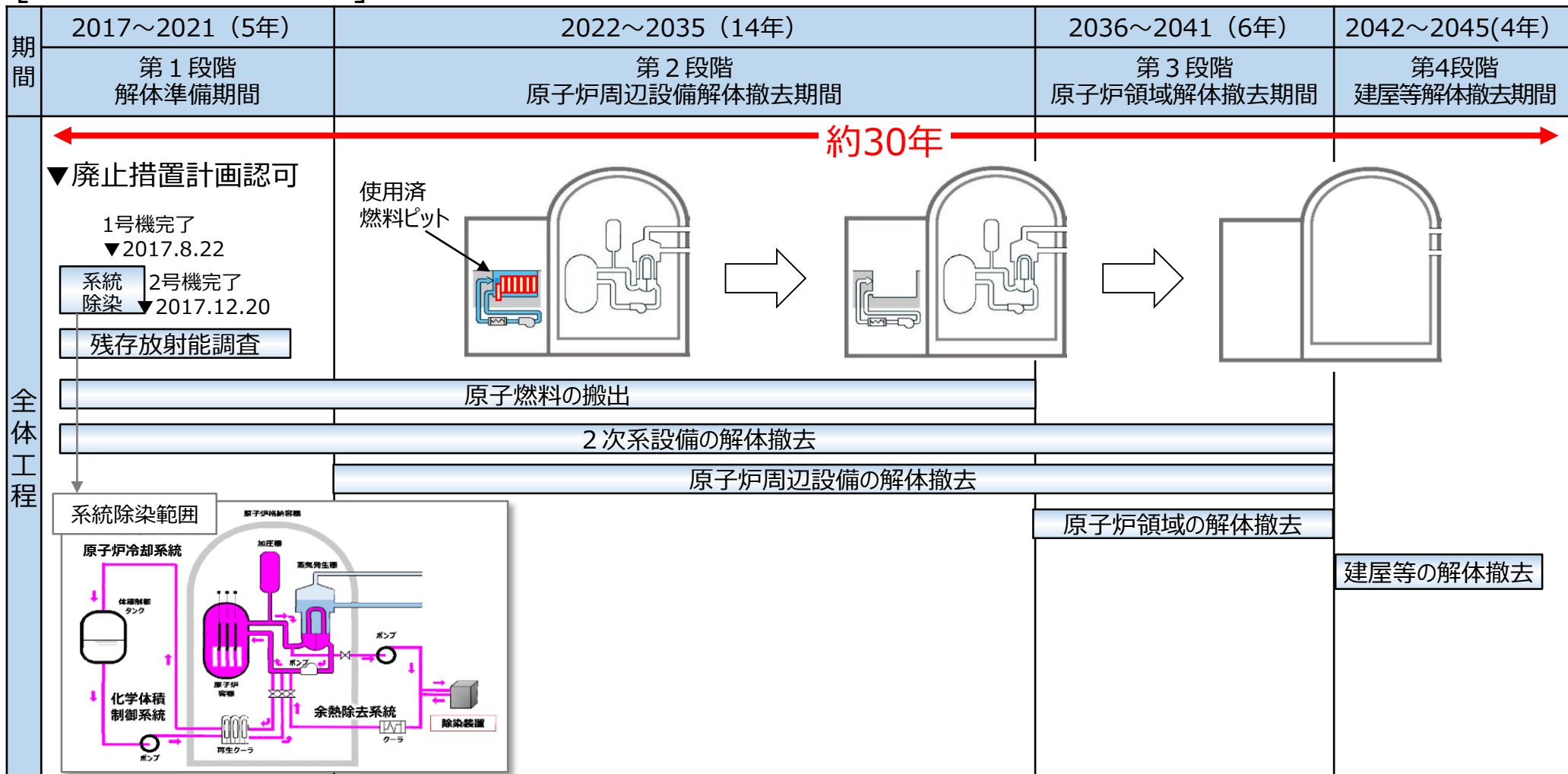
(1) 美浜 1, 2 号機の廃止措置の状況

9

○2015年3月17日 廃止を決定し、同年4月27日をもって廃止

○2017年4月19日 廃止措置計画認可

[廃止措置の全体工程]



- 2017年12月22日に廃止を決定し、2018年3月1日をもって廃止。
- 廃止措置を安全に行うために必要な設備（燃料取扱設備・使用済燃料貯蔵設備・廃棄物処理設備等）の点検を実施し、問題はなかった。
 - 1号機：2018年6月28日～8月9日
 - 2号機：2018年6月29日～8月13日
- 今後、廃止措置に関する具体的な検討を行い、原子力規制委員会へ廃止措置計画認可申請を実施する。

○8月25日、26日 国の原子力総合防災訓練を実施

- ・大飯3号機および高浜4号機での事故を想定し、初動体制の確立、原子力災害対策本部等の運営、府県内外への住民避難の対応等を確認。
- ・内閣総理大臣、知事、市町村長など、191機関、約21,600人が参加。
(当社は約650人が参加)



3. まとめ

- 当社グループがこれまで事業を続けてこられたのは、お客さまや社会・地域の皆さまから賜る信頼のおかげであり、この信頼の源泉となるのが「安全」です。
- 高浜 3, 4 号機、大飯 3, 4 号機で、安全・安定運転の実績を一つひとつ積み重ねていきます。
- 廃止措置の実施にあたっては、必要な対策等を講じ、安全最優先で進めていきます。
- 当社は、引き続き、原子力における日本のリーディングカンパニーを目指し、原子力発電の安全性をたゆまず向上させていきます。